

資料 No.4-1

日本建築学会 環境工学委員会建築設備運営委員会 2010 年度第 3 回 議事録

A. 日 時：2010 年 9 月 21 日（火） 16 時 00 分～18 時 10 分

B. 於 所：建築会館会議室

C. 出席者：宇田川光弘（主査）、柳井崇（幹事）、羽山広文（幹事）、

委員：（赤司泰義）、（秋元孝之）、石川幸雄、石野久彌、（猪岡達夫）、川瀬貴晴、郡公子、
（小林陽一）、（斎藤忠義）、坂上恭助（代理：古賀誉章）、（相良和伸）、佐倉勇、（佐野武仁）、
（高井啓明）、（高草智）、（竹倉雅夫）、（寺野真明）、（長井達夫）、中島康孝、（中野淳太）、
（永峰章）、二宮秀與（代理：中山哲士）、（野部達夫）、（本間睦朗）、（吉田治典）

以上、11 名出席

D. 議 題：

1. 式次第 資料 No.3-1
2. 前回議事録 資料 No.3-2
3. 環境工学本委員会の報告 資料 No.3-3
4. 小委員会の報告
 - 1) 環境設備に関する学会規準（AIJES）における性能
レベル検討小委員会（石川主査） 資料 No.3-4-1
 - 2) 環境選択型空調設計（野部主査） 資料
 - 3) 気象データ（二宮主査） 資料
 - 4) 次世代排水システム（坂上主査） 資料 No.3-4-4
 - 5) 環境建築設計法（羽山主査） 資料 No.3-4-5
 - 6) 「建築一体化設備のデザイン」出版小委員会（石野主査） 資料
5. 2010 年度第 6 回建築設備シンポジウムについて 資料 No.3-5
参加状況確認、参加要請
6. 大会細分類について 資料 No.3-6
7. その他
8. 次回予定
11 月 18 日（木） 17:00-19:00 建築会館
2 月 21 日（月） 13:00-15:30 三重大学

E. 議事

1. 前回議事録が紹介され、了承された。
2. 本委員会報告（2010/7/29 開催）
 - ・ 2009 年度小委員会活動成果報告： 学術推進委員会の HP に掲載済
 - ・ 2009 年度出版物販売状況： 学会環境基準関連の売れ行きが良くない。出版社が絡んでい
るものは売れ行きが良い。
 - ・ 2009 年度講習会・シンポジウム等開催結果： 赤字は 1 つもなかった。
 - ・ 2011 年度活動計画案・予算原案、講習会等事業企画書の提出依頼： 10/29 締切。

- ・ 2010 年度大会： 全体の発表題数は過去最高の 6788 件。環境工学は 1305 件。
- ・ 2011 年度大会： 11/22 が OS、PS の提案締切。4/3 が電子投稿締切。4/19 がプログラム編成会議。8/23～25 が大会（早稲田大学）。
- ・ 2011 年度開始特別研究委員会公募： 年間 100 万円を上限。設置期間は 2 年以内。4 件程度採用予定。
- ・ 2011 年度開始〔若手奨励〕特別研究委員会公募：年間 100 万円を上限。設置期間は 2 年以内。4 件程度採用予定。最近応募が少ないので、募集をやめることも検討されている。是非積極的な応募を。
- ・ 2011 年度技術部門設計競技の課題検討ならびに実施の依頼： 9/30 課題公募締切。
- ・ WG 作成の見直し案を各運営委員会で検討する（佐土原主査より各運営委員会に通知）。9 月の本委員会で再度議論し、11 月の本委員会で見直しを最終決定する。
- ・ 2011 年度大会研究懇談会：「現状と将来展望」をテーマに行う予定。内容は新旧主査で相談してほしい。

3. 小委員会・WG の報告

1) 環境設備に関する学会規準 (AIJES) における性能レベル検討 (石川主査)

- ・ 石川主査より 8/2 開催の小委員会議事録を基に活動業況が説明された。小委員会のシンポジウムを 2011/1/31 に計画しており、シンポジウム実施計画書の提出を事務局と確認する。次回小委員会開催は 10/18 を予定している。

2) 環境選択型空調設計 (野部主査)

- ・ 前回の小委員会 6/26 の後、小委員会の開催はない。

3) 気象データ (二宮主査)

- ・ 代理出席の中山先生より 9/4 開催の小委員会の概要について活動状況が紹介された。(1)2001～2007 年の拡張アメダス気象データの作業進捗状況、(2)拡張アメダス気象データ操作プログラムの開発状況、(3)BEST 向け時期 EA 気象データ対応、(4)時期 EA 気象データ DVD 収録内容について、(4)大阪市立大学測定データと AMeDAS(大阪・堺)データの比較について検討した。

4) 次世代排水システム (坂上主査)

代理出席の古賀先生より、8/24 開催の小委員会の活動状況、シンポジウムの実施計画が紹介された。シンポジウムは 10/19、13:30-17:10 建築会館ホールで開催する予定である。次回小委員会は 10/5 に開催を予定している。

5) 環境建築設計法 (羽山主査)

- ・ 羽山主査より 8/5 開催の小委員会議事録を用い活動状況が報告された。今回は上海国際博覧会日本館に関する話題が提供された。次回小委員会開催は 10/26 を予定している。

6) 「建築一体化設備のデザイン」出版小委員会 (石野主査)

- ・ 石野主査より出版の進捗状況が報告された。原稿の提出状況は約 80% である。発刊は 4 月を予定している。原稿は「見る・つかう・学ぶ」の 3 本柱で構成されている。次回小委員会は 10/13、10/26 を予定し、集中的に作業を進める。

5. 2010年度第6回建築設備シンポジウムについて

- ・ 9/21現在の申し込み状況は75名である。各大学、各企業への連絡担当者を決定し、参加を呼び掛ける。
- ・ 建築設備運営委員会委員はもとより、各小委員会へも参加を呼び掛ける。
- ・ シンポジウム当日(10/14)出席する建築設備運営委員会委員は9:00に建築会館へ集合する。
- ・ アルバイトは約10名とし、工学院大学の学生を手配する。
- ・ 各部の討論において、講師は壇上に机・椅子に着く。
- ・ 講師の名札作成、アルバイト代の支給方法、アンケート配布方法に関し、羽山が榎本さんに確認する。
- ・ 懇親会は特に予約せず、有志が参加する。
- ・ 開催は10/14(木)10:00-17:00、建築会館ホール

6. 大会細々分類について

- ・ 大会細々分類検討WG委員の中山先生(首都大学東京)から提出されたWG資料、現在検討中の修正案について審議した。その結果、下記の修正案が出された。この結果をWG主査の佐土原先生へ提出する。

17. 空調システム (21)

- a. 空調機器 b. 暖房機器 c. 吹出し・吸込みシステム d. 空気搬送システム e. 放射冷暖房システム f. 個別空調システム g. 調湿設備(デシカントを含む) h. ペリメーター空調(通風窓など) i. タスク・アンビエント空調 j. 換気設備 k. 空調制御システム l. ~~空調システムによる~~温熱・空気環境改善効果 m. ~~空調システムの性能評価と測定技術実測評価~~ n. 熱負荷計算 o. ~~空調システム~~シミュレーション p. 空調システムの数値解析(CFDなど) q. ~~空調システム~~の省エネルギー r. 空調計画法 s. ~~空調設計法~~ t. 空調システムの新技術 z. その他

18. ~~建築の~~熱源システム (16)

- a. 熱源機器 b. ~~配管方式~~・熱搬送システム c. 蓄熱方式 d. コージェネレーション e. 燃料電池 f. 熱源制御システム g. ~~熱源システムの性能評価と測定技術実測評価~~ h. ~~熱源システム~~のシミュレーション i. ~~熱源システムの~~省エネルギー j. 未利用エネルギー活用システム k. 新エネルギー活用システム l. ~~熱源システムの~~排熱利用 m. 熱源計画法 n. ~~熱源設計法~~ o. ~~熱源システム~~の新技術 z. その他

19. 建築設備応用 (24)

- a. 住宅の設備 b. 事務所・商業施設の設備 c. 研究所・工場・データセンターの設備 d. 大空間の設備 e. ガラス建築の設備 f. その他用途の設備 g. ファサードエンジニアリング h. 建築一体化設備 i. 自然エネルギー利用設備(太陽光発電、太陽熱、地熱等) j. ゼロエネルギー建築(ZEB・ZEH) k. 性能評価(PAL, CEC, LCA, CASBEE等) l. 環境影響評価 m. コミッショニング n. BEMS o. コストスタディ p. プロダクティビティ q. シミュレーションツール r. メンテナンス s. リニューアル・コンバージョン・ESCO t. 設備教育 u. 設備設計・施工 v. スマートグリッド w. その他の設備(電気・照明・昇降機・防災・ガスなど) z. その他

7. その他

- ・ 各小委員会の次年度計画、予算案、シンポジウム等の企画案は10月20日までに羽山幹事宛

てに提出する。

- ・ 各小委員会は 2011 年度大会 OS の企画案を次回建築設備運営委員会へ提出する。
- ・ 2011 年度技術部門設計競技の課題は、事務局へ提出内容を確認の上、9/30 までに提出する。
提案内容は ZEB に関する課題とする。

8. 次回予定

11 月 18 日(木) 17:00-19:00 建築会館

2 月 21 日(月) 13:00-15:30 三重大学 終了後懇親会も計画する。

以上